

競技注意事項

1. 本大会は、2024年度日本陸上競技連盟規則により行う。また、WRK対象（競歩、リレーを除く）競技会として実施する。
2. 招集について

	招集開始時間	招集完了時間
トラック	競技開始 30分前	競技開始 15分前
フィールド	競技開始 60分前	競技開始 40分前

① 招集所は、本競技場正面玄関横に設ける。

② リレーのオーダー用紙は各ラウンドの招集完了時刻の1時間前までに招集所に提出すること。

3. スパイクはオールウェザー用のピンを使用すること。長さは9mm以下とし、走高跳・やり投は12mm以下とする。
4. 下記に記載した種目については制限時間を設ける。スタート後に制限時間を経過した場合は、競技を打ち切るので審判員の指示に従い速やかにレースを中止すること。
一般・高校男子・高校女子5000mW・・・45分00秒
5. 走高跳・棒高跳のバーの上げ方について

一般男子走高跳	練習 1m75・1m90	1m80	1m85	1m90	1m95	2m00	2m05	2m10	2m13	以降3cm～
高校男子走高跳	練習 1m50・1m80	1m50	1m55	1m60	1m65	～(5cmずつ)		2m10	2m13	以降3cm～
一般女子走高跳	練習 1m40・1m55	1m45	1m50	1m55	1m60	1m65	1m70	1m73		以降3cm～
高校女子走高跳	練習 1m30・1m55	1m30	1m35	1m40		～(5cmずつ)	1m70	1m73		以降3cm～
一般・高校男子棒高跳	練習 2m80・3m60・4m30	2m00	2m20	2m40	2m60	～(20cmずつ)		4m00	4m10	以降10cm～
一般・高校女子棒高跳	練習 2m00・2m60・3m20	1m60	1m80	2m00	2m20	～(20cmずつ)		2m80	2m90	以降10cm～

*気象状況等により変更することもある。

6. 三段跳の踏切板は砂場から次のように設置する。
一般男子：12m 高校男子：11m 一般・高校女子：9m・10m（選手が選択する）
7. 跳躍競技者・投てき競技者で滑り止めを使用する選手は各自準備すること。
8. 持参のやりについては検査に合格したものは使用を認める。検査は第4ゲート用器具庫前で行う。なお、時間については当日にアナウンスで知らせるため、注意すること。
9. 投てき練習場の使用について
1日目のみ使用可とし、2日目は使用不可とする。
10. 円盤投とハンマー投については本競技場での練習は2本とする。
 - 1.1. 砲丸投とやり投の練習は競技開始前に本競技場でフリー練習を行う。
 - 1.2. 投てき種目出場者は、事前練習も含め審判員の指示に従い、事故のないよう留意すること。
 - 1.3. 選手変更をする場合、変更する選手は申込時に名前を登録している選手（種目に申し込まず、名前だけの登録だけでも可）に限る。招集所で選手変更の用紙を受け取り、総務の確認を受けて、**実施日の9:00までに招集所に提出**すること。
 - 1.4. 棄権をする選手は、必ず棄権届けを提出すること。
 - 1.5. 競技会中に発生した負傷及び疾病については、主催者において応急処置は行うが、以後の責任は負わない。
 - 1.6. [個人情報の取り扱いについて]
福岡陸協で定める個人情報に関する規定を了承し、出場するものとする。また、撮影に関する規定に従って、競技を運営する。
 - 1.7. その他
 - ・競技場内各室は競技役員、本部役員以外の立ち入りは禁止とする。
 - ・フィールド競技を行っている際は、その付近での連呼応援等、競技の進行に支障の出る応援は禁止する。
 - ・選手の競技場所への入退場は、第1ゲート・第4ゲートからとする。トラック競技ではゴール後、速やかに第1ゲートシャッター外側へ退場をするようにし、ゴールエリアで休息等をしないこと。
 - ・ビデオ装置、レコーダー、ラジオ、CDプレーヤー、トランシーバーや携帯電話もしくはそれらに類似した機器を競技区域内で所持または使用することはできない。（TR6.3.2）